

「令和6年度 市民トーク」開催結果（菅山地区）

以下のとおり結果を報告します。

1 日時等

- (1) 日 時 7月10日（水） 午後7時00分～午後8時30分
- (2) 会 場 菅山区公民館
- (3) 内 容 市長からの市政報告・地区からの質問
- (4) 参加人数 51人

2 市長からの市政報告

当日の配布資料を添付

3 地区からの質問

別紙のとおり ※事前質問は回答書を配布・当日の会場での質問あり

4 当日の様子



令和6年度 市民トーク（菅山地区）質問・要望一覧

日時：令和6年7月10日（水）

19時～20時30分

場所：菅山区公民館

番号	事 項 名	担当部課
1	火葬場の跡地について	企画政策部
2	菅山小学校の跡地利用について	企画政策部
3	バス事故について	地域振興課
4	旧相良地区の賑わいづくりについて	商工企業課
5	バス渋滞対策について	建設課
6	学校再編後の新通学路について	学校再編推進室
7	図書館について	社会教育課

※この他、提出いただきましたご質問につきましては、後日地区を通して回答いたします。

令和 6 年度 市民トーク 菅山地区（7/10 開催） 質問事項・説明を希望する市政内容

件 名	①火葬場の跡地について
内 容	火葬場の移転が決定しましたが、正式な移転時期、移転後の旧火葬場の取り壊し、跡地をどのようにするかお聞きしたい。 また、令和 5 年 11 月 21 日の菅山区会で以下のことを全会一致で可決し、市へ要望するよう決定した。市の考えをお聞きしたい。 ①跡地については、新しくできる義務教育学校の移転地に近いため、その場所が心霊スポットのような負の遺産にならないよう、跡地を公園として整備してほしい。 ②協力補償金については、跡地を更地にした翌年度廃止する。
回 答	新たな火葬場は、先ほどご説明いたしましたが、令和 11 年度の供用開始を目指して取り組んでいきます。 南遠地区聖苑は、新火葬場の供用開始後に解体となりますが、その時期については、今後御前崎市との協議により検討していきます。 解体後の敷地の取扱いについても今後の検討となりますが、相良総合グラウンドに隣接していることから、グラウンド利用者の駐車場など、総合グラウンドとの一体的な利用や、地域みなさんが使える広場など、周辺環境に合わせた活用を中心に検討していきたいと考えております。 協力補償金については、更地となった翌年度に廃止するよう（ご意見に沿うよう）検討していきます。 【担当：企画政策部】

令和6年度 市民トーク

菅山地区（7/10開催）

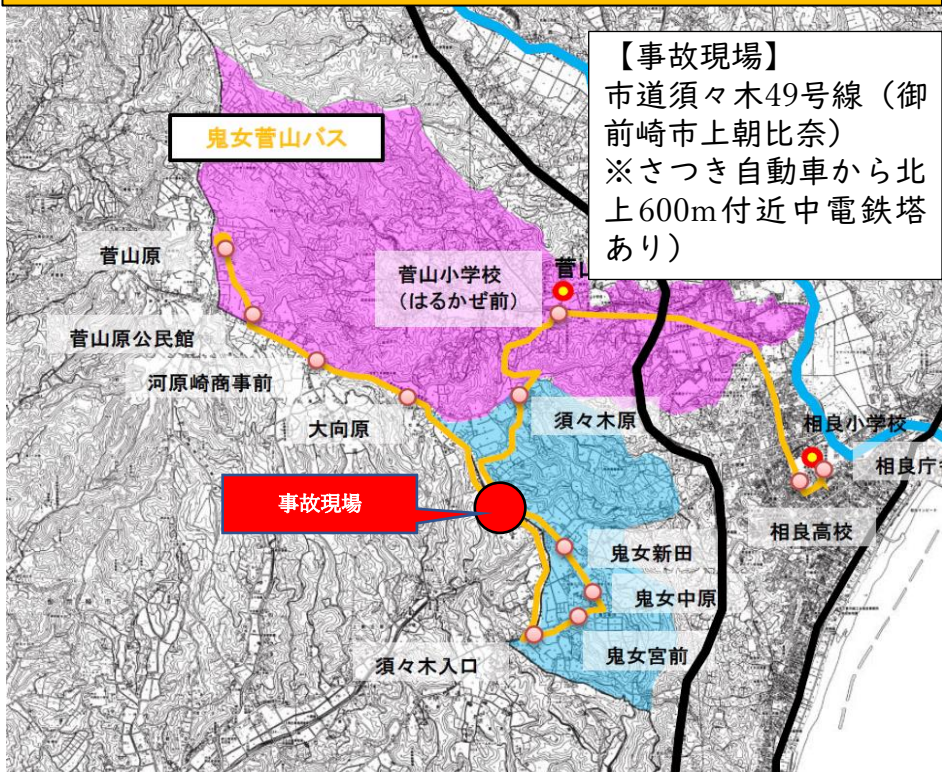
質問事項・説明を希望する市政内容

件 名	②菅山小学校の跡地利用について
内 容	菅山小学校の跡地については、市では民間の施設利用を考えているという事であったが、菅山区の中心に位置し、区民の心の拠り所であった小学校を、今後も公共的な場所である防災施設、公民館、保育園、公園などとしての機能を残すことを考えてほしい。 菅山小学校が災害時の指定避難所になっているが、数年後の学校再編に伴い同校が廃校となる場合、避難所の代替え案はあるのか教えて欲しい。
回 答	跡地利活用検討においては、利活用の対象となる9校全てにおいて、民間事業者による利活用の可能性を検討しています。 また、小学校間の距離が比較的近いことから、全体のバランスも考慮し、検討していきます。 現在、各地域の皆さんの意見や市の状況（人口や産業等）、市の取組み、各学校の立地状況などを踏まえ、その土地の市場性や校舎等の利活用の可能性、利活用に対する意欲などについて、様々な業種の事業者を訪問し、幅広い意見を収集しているところです。 今後、民間事業者の意向と、市の取組み、地域の意見を加味し、方向性を検討していきます。 避難所については、新たに設置される義務教育学校を、指定避難所として位置づける考えです。 なお、菅山小学校の体育館については、エアシェルターを整備した放射線防護施設となっていることから、市で保有し、避難所機能を維持していく考えです。 【担当：企画政策部】

令和6年度 市民トーク 菅山地区（7/10 開催） 質問事項・説明を希望する市政内容

件 名	③ 4 月に発生したバス事故について
内 容	4 月に発生したバス事故について、バスの整備や運転者の体調管理や教育はどうなっていますか？
回 答	4 月 11 日に発生した市営バス鬼女・菅山線の事故については、ご心配、ご迷惑をおかけいたしました。 市営バスの運行につきましては、道路運送法に定められる「一般旅客自動車運送事業」の許可を受けたバス事業者へ委託しており、運行以外の車両整備や運転手の体調管理等の運行管理を含め委託しております。 バス事業者は、整備責任者や運行管理責任者を選任し、法令に基づき運行前後の車両確認や運転手の体調をチェックし、安全運行に努めることとなっており、鬼女・菅山線につきましても、仕様書により、車両の日常点検、対面でのアルコールチェックや体調確認を運行前後に実施しております。 そのような中で発生した今回の事故では、運転手の不注意（時刻表に目を落としたことによるわき見運転）が原因ではありますが、会社全体として、今後の安全運転に努めていただくために、緊急時対応の改善や安全運転に対する社内教育の徹底等の業務改善計画の確実な履行を指示する「安全運転に係る措置命令書」を送付し、安全運転を要請いたしました。 【担当：地域振興課】

4月11日発生 of 鬼女・菅山線の事故の概要



【事故現場】

市道須々木49号線（御前崎市上朝比奈）
※さつき自動車から北上600m付近中電鉄塔あり）

【事故発生の時系列】

- ・午後2時45分 相良庁舎バス停を出発
- ・午後3時頃 **事故発生**
児童保護者が事故現場を通りかかり、児童を自宅に送り届けた
- ・午後3時17分 会社から事故の報告、市職員出発
- ・午後3時48分 市職員が現場到着
- ・午後4時05分 警察署へ連絡
- ・午後4時30分 警察署が現場へ到着

【事故以降の経過】

- ・4月23日 バス事業者が業務改善報告書を提出
- ・5月13日 バスの修理が完了したため、元のバスに戻す
- ・5月15日 菅小保護者説明会を開催
- ・5月16日 相小保護者説明会を開催
- ・6月6日 市から事業者に対し、安全運転に係る措置命令書を渡す

【事故の状況】

- ・単独事故 道路脇の茶畑に侵入
- ・乗車人数 相良小学校児童5人
(6年3人(男1・女2)
3年2人(男1・女1))

【事故原因】

■運行事業者事故報告書

走行中に時刻表に気を取られてしまい、お茶畑に突っ込んでしまった。

■警察の見解

わき見運転による物損扱いで捜査終了

【ケガの状況】

- ・6年生女児2人が榛原病院で受診、その後、帰宅。うち1人が後日再受診。
- ・3年生男児1人は、事故後、一旦帰宅し12日に受診。



令和6年度 市民トーク 菅山地区（7/10開催） 質問事項・説明を希望する市政内容

件 名	④旧相良地区の賑わいづくりについて
内 容	菅山区の人口が少なくなっています。市も同様ですが、魅力ある市にするには、旧榛原町だけでなく、旧相良町にも何か作ってほしいと思います。 旧相良町は、ツタヤ、たこまんが閉店し、閉塞感が漂い、まちの将来に向けて先が危ぶまれる状況です。 市長は、商工会に期待をかけているようですが、そんな事を言っている場合ではありません。 ここはチェーン店（ショッピングセンター、ファミレス等）を誘致しないとこの先大変なことになります。 このままでは若者は街を出ていくし、将来性のない何もない街になります。早急に対処をお願いしたい。
回 答	旧ジャンボエンチョー相良店の跡地には、ミルキーウェイクエアが誕生し、牧之原市図書交流館「いこっと」とともに賑わいの一助となっております。 また市長より説明がありましたが、今年度、多目的体育館がオープンするとともに、相良総合グラウンドの芝生化を実施する予定となっています。さらに相良牧之原 I C 北側地区においては、約 20 ヘクタールの土地区画整理事業を行っており、令和9年度には大型商業施設を核とした新たな賑わいが産まれる予定です。 このように、相良地区については、賑わいあるまちづくりを目指し、様々な取り組みを行っております。 「地域の魅力ある特産品を味わうことができる店」など、チェーン店には無い、個性や独自性なども重要と思いますので、スタートアップの呼び込みや移住者の起業支援などを通じて、魅力的で特色のある商業環境の充実に努めてまいります。 【担当課：商工企業課】

令和6年度 市民トーク 菅山地区（7/10 開催） 質問事項・説明を希望する市政内容

件 名	⑤バス渋滞対策について
内 容	1. 昨年の市民トークの静鉄バスへの対応で、後日区会へメールで連絡すると言っていたが、まだ無いがどうなっているか？ また、昨年の説明からの進捗状況をその都度知りたい。 2. 以前から問題になっている相良営業所のバス停が道路側にあるので、渋滞の原因になっており、また交通事故が起きやすい。（大沢公園と相良本通りも同じだと思います。） 営業所の中にバス停を作れば良いと思うがどうか？ 3. 静鉄バスが路線とは違う所を運行している時があるがどういうことか？
回 答	相良営業所バス停については、営業所が菅山地区に移転して以来、交通安全上の課題や渋滞への懸念のご意見をいただいております、改善に向けて、しずてつジャストラインと協議を重ねております。 令和4年の市民トークでは、相良営業所内へのバス停設置を市から働きかける旨をご説明いたしましたが、その後、しずてつジャストラインから、営業所内の設置が困難である旨の回答をいただいたため、令和5年の市民トークでは、道路管理者である市が、バス停車帯を設置する旨の回答をいたしました。 その後、令和5年度にバス停車帯設置に関する測量設計を行い、現在の案では、上りバス停は、しずてつジャストライン事務所駐車場付近、下りバス停は、JA ハイナン西部営農経済センター駐車場付近にバスの停車スペース分を拡張し、バスレーンを確保する計画で進めております。設計の詳細につきましては、今後地区への説明を行うことを予定しておりますので、よろしくお願いいたします。 今後の事業予定については、本年度に地権者との調整を進め、令

	和 7 年度に用地測量及び物件調査を行い、令和 8 年度に用地買収及び工事を計画しております。なお、本年度において、国の交付金の補正での確保に努め、確保できれば令和 7 年度に予定している測量調査を前倒しで実施してまいります。 事業の進捗状況については、定期的に区に情報提供させていただきますので、よろしくお願いいたします。 なお、路線とは違う所を運行している時があることについては、回送車である可能性や、今年度から常葉菊川高校のスクールバスをせずてつジャストラインが運行しており、路線バスと同型の車両を経路以外で運行していることが考えられます。 【担当：建設課】
--	---

令和 6 年度 市民トーク

菅山地区（7/10 開催）

質問事項・説明を希望する市政内容

件 名	⑥学校再編後の新通学路について
内 容	学校再編及び跡地問題については、令和 5 年度の菅山区での説明会等において多数の賛否意見が出された。 児童の減少等により再編はやむを得ないという意見が多かったが、児童の安全を最優先に考えていただきたく、区では菅山から新しい学校までの新通学路の整備を切に要望する。
回 答	通学方法については、開校 4 ～ 5 年前から検討する予定であり、その検討過程では、保護者の意見も伺い決定してまいります。 「牧之原市義務教育学校施設整備基本構想・基本計画」においては、通学距離を実際に歩く距離とし、小学生は 2.5 km 以上であればスクールバスの対象となり、特に、1、2 年生については距離に関係なく希望すればスクールバスに乗ることができるようになります。中学生については 2.5 km 以上で自転車、6 km 以上でスクールバスを原則としています。 基本構想・基本計画では、全体の通学方法の基準を定めましたが、例えば、土地の高低差がある場合は基準より短い距離にすることや、登校班は同じ通学手段で登校できるようにするなど、個別の状況に応じた負担軽減措置等についても、開校準備委員会での協議となります。 また、通学路については、既に道路整備されている、または道路整備計画がある道路を優先して通学路とするとしています。 通学路の検討は、通学方法の検討の中で行いますが、保護者や学校との意見交換、現地確認等の現状把握した上で、道路整備も含め、道路管理者と協議・調整を行い決定してまいります。 【担当：学校再編推進室】

令和6年度 市民トーク 菅山地区（7/10 開催） 質問事項・説明を希望する市政内容

件 名	⑦図書館について
内 容	図書交流館いこっとですが、若者の声を聞くと「他に行く所がないからそこへ行く」ということです。 もう建設してしまったので、いこっとは「遊びの館」として残し、御前崎市、菊川市の図書館のような、勉学、教養を身につけることに集中できる、静音な単独の図書館を建設するか、もしくは、いこっとの入口を別にして、図書館とあそびの空間となるように、中に仕切りをつけて2分割にできないか？ また、御前崎図書館と比べて蔵書が少ないため、増やすことは考えていないか？
回 答	当市の図書館は、令和3年4月に図書交流館「いこっと」が、令和6年4月に文化の森図書館「いろ葉」が開館したことで、ハード面の整備は一区切りとすることから、新たに図書館を建設することは現時点では考えておりません。 「いこっと」は、当市の図書館協議会で2年間、計13回にわたる議論を重ね、県内でも先駆的な「交流と学びの拠点施設」としたコンセプトのもと官民協働により民間施設内に整備されました。単に本がたくさん並ぶ図書館ではなく、学びを広げる講座や体験型イベント、市民ボランティアによるおはなし会等を開催し、来館者同士の交流が広がる、新たなニーズに対応した図書館サービスを展開しています。 ハード面においては、民間の交流エリアと図書館の境目をなくし、書棚をあえて低くすることで施設全体が広く見渡せ、一体感を作ることで誰でも行きやすい身近な図書館として生まれ変わりました。

	したがいまして、図書館と交流の場の空間を分けることは施設の一体感が損なわれてしまい、交流と学びの拠点としての機能が喪失してしまうため、仕切りを設けることは考えておりません。 一方で、静かな環境で読書や勉強をしたいという方のニーズに応えるため、壁で仕切られた学習室もございます。こちらもご利用いただければと思います。 蔵書につきましては、毎週発刊されるものの中から市が厳選した本を購入し充実を図るとともに、「いこっと」の書棚に見つからない本がありましたら、お気軽に窓口カウンターでお尋ねいただき、「いろ葉」や閉架書庫からの貸出や、県内他市町の公立図書館から取り寄せることができる「リクエストサービス」で対応しており、好評をいただいております。 また、本年7月からは、熱中症特別警戒アラートが発表された場合の避難施設「クーリングシェルター」として「いこっと」及び「いろ葉」が指定され、市民が暑さをしのげる場所として新たな役割を担うなど、今後も市民に身近な図書館としてサービスの拡充を図ってまいります。 【担当：社会教育課】
--	---

「市民トーク（菅山地区）」の当日参加者による質問

※会場での質疑応答になりますので、標記が口語体になる場合があります。

追加質問 1 災害対応や準備状況について

市の自然災害発生時並びに復興期の対応と課題ということで、2024 年 1 月 1 日に発生した能登半島地震、牧之原市も職員を現地に派遣し、様々な災害対応への支援を行っているという聞く。一方、発災から半年が経過し、いまだ復興復旧の課題や問題点が報じられている中で、当地も、能登半島地震の被災は決して人ごととは思えず、当市の災害対応の考え方や準備状況について質問したい。

【回答者（危機管理課長）】

一つ目が、今回、能登半島に現地へ派遣された職員は何人いますか？ということで、当市からは職員を 23 名派遣しております。

派遣期間はどれくらいですか？ということで、内容にもよりますが、おおむね 1 週間くらいです。

それから現地では主にどんな災害対応任務に当たられたか？ということですが、避難所班につきましては、避難所の運営で、これは 24 時間の対応となります。12 時間単位でわかれて、24 時間対応です。

罹災証明につきましては、おおむね 8 時から 20 時まで被害調査のお宅を 1 軒ずつ回って調査をしております。

それから給水作業につきましては、おおむね日の出から日の入りまで、それぞれの給水ポイントから学校・避難所といった給水箇所に給水を行っております。

被害調査につきましては、経験のある職員が、こちらも日の出から日没まで、1 件ずつ現地へ被害調査を行っております。

それから保健師、栄養士も行っていて、こちらは現地のお医者さんなどと一緒にタッグを組み、避難所を回ったりしております。

なお現地行った職員は、被災場所から宿舎となるホテルが、おおむね 1 時間以上のところにしかありませんでしたので、毎日朝 5 時前に起きて、5 時半に宿舎を出発し

てということの繰り返しをしておりました。

期間は1月21日から3月18日までです。

これは国が定める対向支援という形で支援を行いました。

これは何かというと、この県はこの県のどこの町を応援しようということで、例えば静岡県でいえば、浜松市と静岡市は政令市ですので、それぞれどこの市に行ってください。牧之原市とか、それ以外の静岡県内の他市は協力して、どこの支援に回ってくださいということを国が割り当てて支援する形を取りました。

それから四つ目の質問で、派遣職員1人1人から帰庁報告がされたと思うがその主要な報告内容は何か？ということですが、向こうへ行くと他市町の皆さんと一緒にタッグを組んでいろんな調査があります。それぞれの市町の皆さんとの情報共有を受けて、例えば、ITで進めていく方が調査は早いとか、現地での情報を報告いただいております。

その報告内容は、当市の災害対策、防災対策の見直しに繋がるものなのか？ということですが、例えば罹災証明は、先ほど言ったようにIT化ということで、誰でも同じタブレットを持って行って被災家屋を調査すると、目で見えるものよりも平均で同じような評価ができるというようなことわかったので、今回見直しも考えていきます。

それと個人トイレですが、1人1日大体5回が平均の数だそうです。

自分のお宅が仮に倒壊していないとしても、停電断水が起こりますと、トイレは使えませんので、今、個人用のポータブルトイレを買ってくださいというお願いをし始めました。

最後の質問ですが、今後現地への支援は継続されていくのか？ということですが、先ほど申し上げました通り国が定める対向支援という形で支援しており、今のところ現地支援はなしということになります。

【回答者（危機管理監）】

この他、仮設住宅の候補地は？というご質問がありました。市内で25ヶ所、菅山小学校のグラウンドや相良総合グラウンドとかを可能地として考えており、こういう市の土地を中心に、その状況により考えていくということになります。

また、仮設住宅の入居の基準やルールは決められているか？ということですが、被災状況によって、災害弱者を優先的に入居させるというような形になってくると考え

ております。

まだまだ質問がございますけども、時間の関係でこのほかは直接回答をさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

追加質問 2 油田の里公園について

先ほど市長さんから、油田の里公園をリニューアルしてくださるというお話を聞きまして、第1工事、第2工事と説明がありましたが、たたら体験小屋が最後の工事となっているようです。

相良油田について話をさせていただきますと、相良油田が全国に知れたのは、ちょうど4年前、雑誌の少年ジャンプの **Dr. Stone** で掲載されてから一気に相良油田発見の地としてそこが「聖地」ということで、若い人たちから小・中学生、遠くは沖縄、北海道、神奈川、東京、奈良、広島と、言えばきりがないほど若い人たちが来てくれています。

それに漫画とそっくりのコスプレさんたちも、夏には大勢集まっていただきましてそこでバーベキューをしたり、私達も一緒になって写真を撮りました。

油田の里でも結婚式をやったチームがありましたし、今月の14日には、神奈川県から中等部・高等部の皆さんや富士市からも大型バスでお越しになります。

お越しになる一番の目的は、やはり手掘小屋にあるたたらです。

たたらが最後の改修工事になっていましたが、本物のたたらは、天井の上から紐がつる下がっていて、それで下に空気を送るようになっていて、空気の穴もあって私達もそこに当てて、ここから空気が出るから、そのたたらを踏んでみてやるのだけど、今のたたらですと、あっちに行ったりこっち行ったりしてたたらを踏まなくてはならないです。

もののけ姫でもたたらが出て来て、子供たちも知っていて、やはりたたらが展示されているのは、牧之原市の相良油田だけだと思います。

誰が来ても、珍しいたたらがあるんということで、先日も東京から家族が見えまして、その様子をツイッターに載せてくれていました。

その人が市会議員の関係とかで、東京の人たちにも宣伝してくれたようです。

相良油田資料館は、たたらの体験ができて、世界一綺麗な原油が取れる。取れなく

なったら別ですが、まだ取れていると言うことで、資料館で体験ができて実験ができるという所は、ここだけだと思います。

ですから、館内も確かに古いと思いますけれども、今のところ説明に困ることはない。でもたたらがもし吊ってくれて下に空気を送るんだよって説明できればもっと良いのではないかと思います。

もしよかったらたたらを最初に直してもらった方がいいのではないかと思います。

それで十何年前になりますが、ナニコレ珍百景にこの原油を登録したら、やはりそのテレビ局の方から時々電話が来て、まだ石油が出ているかという電話が入ります。

だから私はもしたたらを直していただけるようでしたら、菅山小学校の子供たちにたたらを踏んでもらって、それをナニコレ珍百景にまた登録してみたら面白いのではないかなって思っています。

たたらの改修工事が、市長さんのお話では、令和８年度となっているので、もしよければそこを最初に直してくれた方が、確かに小屋は古いけれども、それなりの説明はできていいと思うんです。よろしくお願いします。

【回答者（市長）】

しっかりと関係者の皆さんと相談させてもらって、今のご提案も含めて、担当と話をして、計画を逆転するというのもありと思います。

私としても、ここの油田は、外からお客さんを呼ぶ、本当に聖地だと思っていますし、さらに発信していくことによって、もっともっと賑わいができます。

地域の誇りにもなりますし、ぜひ盛り上げていきたいと思いますので、お話を聞かせていただいて、スケジュールの見直し等も含めて整備方法考えさせてください。

よろしくお願いします。ありがとうございました。